

平成27年度～平成29年度(下半期) 農作業標準料金一覧表

平成28年8月5日開催の平成27年度～平成29年度農作業標準料金中間検討会において農作業標準料金を下記のとおり取決めましたので参考にしてください。

(税込価格)

作業名	単位	内容	作業料金	備考
田植え等作業	耕起	ロータリー耕	7,510	田植作業はオペレーター付、トラクター作業
	荒水取り		6,480	
	代かき		6,480	
	畔塗	m	62	
	田植え	10a		5,760
播種	10a		3,190	
散葉剤	10a		3,600	特別な場合を除き、薬剤費込み
収穫作業	稲刈取・脱穀	コンバイン刈り	17,800	収穫作業はオペレーター付
			19,550	倒伏率50%未満10%増し
			23,150	倒伏率50%以上30%増し
			23,150	湿田30%増し
			10%増	稲わら確保(結束)10%増し
	18,830			
大豆収穫	10a		8,640	
硅カル等散布	10a		2,370	
弾丸暗渠	10a		5,400	
柵すり・調整	1石	17%以下	4,104	
農作業労賃	1時間	軽作業	800	
	1時間	普通作業	1,000	
	1時間	草刈り作業	2,260	刈払機・燃料持込み

*この作業料金は標準ですので、耕作条件等により当事者間の契約の参考としてください。

*この作業料金は平成28年9月1日より施行します。

*この作業料金は1年半後に見直し等の検討を行います。

【問い合わせ】 杵築市農業委員会 (☎0978-64-0711) (FAX 0978-64-0712)

navigation

耕作放棄地の再生・利用に向けて支援します
耕作放棄地再生利用交付金
(平成29年度事業分)

☎杵築市耕作放棄地対策協議会事務局 ☎0978-64-0711

国が実施する耕作放棄地再生利用緊急対策により、耕作放棄地を解消し営農を再開する取組に対して支援が受けられます。平成29年度に事業を実施する方を募集します。

【対象地】 農振農用地区域内の耕作放棄地(農地)

【対象者】

新たに耕作放棄地を取得または借り受けて、5年以上営農できる方

【条件等】

耕作放棄地を農地へ復旧するために、一定以上の労力と費用がかかること

【支援内容】

- 再生作業(障害物除去、土作りなど)
 - ▶経費が10万円/10a以上の場合
……支援額5万円/10a
 - ▶重機を用いた再生作業の必要がある場合
……経費の1/2以内
 - ▶土壌改良(肥料、有機質資材の投入等)を含めて良い
- 土壌改良(肥料、有機質資材の投入等)
 - ※2年目が必要な場合2年目のみ
 - ▶支援額2.5万円/10a
- 営農定着(作物の作付けに係る種苗等)
 - ▶経費が2.5万円/10a以上の場合
……支援額2.5万円/10a
- 施設等補完整備(①から③までの取組に附帯して行う取組)
 - ▶小規模基盤整備……2.5万円/10a
 - ▶小規模基盤整備を除く補完整備・事業費の1/2以内

※このほかにも様々な条件や制約があります。取り組む場合、事業の審査などがありますので、必ず事前にご相談ください。

※他の補助事業(例:耕地水産課の農地を改良する事業)と組み合わせて利用はできません。

【募集期限】 9月30日(金)まで

【申込先】

杵築市耕作放棄地対策協議会事務局
(農業委員会事務局内) ☎0978-64-0711

navigation

大田「いちみらんかえ」の
活用案を募集します

☎大田振興課 総務係 ☎0978-52-2222

大田ポケットパークはだかた・農産物直売施設「いちみらんかえ」の活用案について、法人等団体を対象に、参入の意向や活用アイデアについて何うサウンディング型市場調査を実施します。

【実施期間】 9月1日(木)～10月7日(金)

【参加資格】 法人または規約を有する地縁団体等

【現地説明会】

ノウハウやアイデアの保護のため、個別に行います。
(期間内で日程を調整)

【参加方法】

エントリーシートに必要な事項を記入して、大田振興課総務係まで提出してください。

※エントリーシートは市公式ウェブサイトダウンロードまたは下記問い合わせ先で配布

【その他】

サウンディング結果は市公式ウェブサイトなどで公表します。(事業者名は伏せて、具体的提案等も事業者の了解を得た範囲での公表)

サウンディングに参加したからといって、公募時に有利な評価を得るものではありません。また、参加しなかったからといって、応募できなくなる等の制約は一切ありません。

【問い合わせ】

杵築市役所 大田振興課 総務係
☎0978-52-2222
メールアドレス o-sinkou@city.kitsuki.lg.jp

市長室から Vol.28

杵築市長 永松 悟

「大分県学力定着状況調査」県内1位

7月6日、「大分県学力定着状況調査」の結果が発表されました。対象は小学5年生と中学2年生。教科は、小学生が国語・算数・理科の3科目、中学生は国語・数学・理科・英語の4科目。各教科とも「知識」と「活用」の2分野に分けての調査です。

結果は、市町村別の偏差値で杵築市は小学生が4位、中学生が6位でしたが、小・中学校合わせた7教科14分野の偏差値合計は県内1位となりました。これは、小学校、中学校を通して、杵築市の現場の教育力が高いということ。先

生、保護者をはじめ関係各位のご尽力に敬意を表します。

英語が苦手?

結果を詳しく見ると、小学校では国語と理科の「活用」が県内トップ。算数と理科の「知識」が3位。中学校では理科の「知識」が2位、「活用」は3位。数学の「知識」も3位です。

課題は英語。「知識」「活用」共に下位グループです。杵築高校の先生からも「大学受験で英語がもう一步」と伺いました。

文科省は、グローバル化の中で、英語力向上は日本の将来に極めて重要であると捉え、4年後の平成32年度から小学校5・6年生の教科に英語を加えることにしています。現場の先生方の意見を伺いながら、着実に英語力を向上させてまいります。

9月も油断禁物!
熱中症に気をつけましょう

まだまだ暑い日が続きます。こまめな水分補給を心がけ、熱中症を予防しましょう。高齢者、小さい子どもは周囲の方々が協力して見守りをするなどして、より一層注意しましょう。

